

杉戸東中だより

学校教育目標

『 学び 磨き 未来を拓く 』

NO・8 平成22年11月1日(月)

発行 発行者 校長 古川 好宏

「失敗と努力」

人間生きていくがゆえに、様々な失敗を経験することと思います。失敗と人生は、切り離すことは出来ないかもしれません。しかし、失敗する経験も大事な学びの一つと捉えることにより、気持ちも楽になるのではないのでしょうか。「試験に失敗」、「自分の責任ある仕事で失敗」、「大切な試合で失敗」した経験もあると思います。しかし、失敗したからといって挫折することはありません。私が杉戸町教育委員会に勤めていたとき、自分の担当する仕事で大きな失敗をしたことがありました。しかし、その時の上司は、失敗を責めず、「失敗は仕事をしている証拠だ」といいました。「仕事は、失敗しないように慎重に進めることが大切だ。しかし、仕事をしているから、新しいことに挑戦しているからこそ、失敗してしまうこともある。」これは、当時の上司の考えで、失敗を奨励している訳ではありません。失敗を恐れず、失敗したら、その原因を確かめ、そこから何かを学び、次の仕事に生かし、同じ失敗を繰り返さないようにすることの大切さを学ばせていたようです。「最後は、俺が責任を取るから」と何時も言ってくれていました。

「世界のホンダ」を一代でつくりあげた人物、本田 宗一郎 氏は、色紙を頼まれると「成功とは99%の失敗に支えられた1%である」と書いたそうです。

その本田氏の、『私の手が語る』（講談社文庫）という著書の中で、失敗についての想いを書き残していました。その中で、印象に残るのは、「人間は応々にして、自分の得意なこと（分野）でつまずく」という言葉です。失敗の最大の原因は、自分自身への過信だともいっています。「自分の不得意なこと（分野）であまり失敗がないのは、それだけ不得意なこと（分野）に手を出すことが少なく、手を出しても慎重にかまえて行動するからだ。また、人の意見を素直に聞き入れるからだ」ともいっていました。そのような慎重な行動や謙虚な姿勢で、他人の意見などにも素直に耳を傾けられる。だから、不得意なこと（分野）で失敗が少ないという理屈を話していました。本田氏は、得意だからといって自分自身を過信するな。その中で慎重に謙虚に努力しろというのです。さらに、過去の失敗から、時間が経過してプラスになることがあるともいっています。しかし、それは、「99%必死で努力した上にだけ成り立つ1%のものなのだ」ともいっていました。失敗は、次へのステップと捉え、常に努力を怠らず挑戦したいものです。

「本田宗一郎 夢を力に 私の履歴書」から

「読書を通し夢を膨らます」

日本には素晴らしい自然と四季があります。その四季を通し、秋には、昔からの言い伝えが数多く残されています。秋の夜長を楽しんでの「読書の秋」。過ごしやすい気候を活用しての「スポーツの秋」、「芸術の秋」、「行楽の秋」。作物の収穫に感謝して（喜んで）「食欲の秋」等です。このような秋の例えの中で、人それぞれ思いは違いますが、私は、まず「読書の秋」をお勧めします。

「食べ物は体の糧、読書は心の糧」という名言があります。この例えは、体を丈夫に育てるのは食べ物、人間らしい心を育てるのは本と言うことなのでしょう。

島崎藤村の文章に次のような表現がありました。「読まれないで並べてある書物は墓場である。眠っている本を読むと、その本は目を覚まし、読み手を遠い外国や昔の時代、美しい森や湖に囲まれた世界、小鳥のさえずる田園に誘い出してくれる。読書で時代を超えた夢の世界で遊ぶことも可能である“驚いたり”“悲しんだり”“怒ったり”と心の葛藤もある。人の動きに胸打たれることもある」と書いてありました。

学校等の図書を利用し、自分の知らない世界に夢を膨らましてみてはどうですか。

東中学校 新しいリーダー決まる

本校は、概ね9月末日をもって生徒会役員、並びに各委員会の委員長が改選や互選されます。22年度後期から、平成23年度前期までの東中学校の新しいリーダーが決定しました。役員並びに委員長の抱負を聴いていると、今までの伝統を大切にし、さらに素晴らしくなるような東中学校を築いていきたいと語っていました。生徒の全員の力を結集し、素晴らしい東中学校を築くために、先生方も応援します。

生徒会本部役員



会長・増田 和樹 (敬称略)
副会長・田中 歩夢、木村 夏緒
会計・伊藤 大輝、書記・長澤 明美
整列順(会計・副会長・会長・副会長・書記)

専門委員会委員長



後段左から 高橋 未来 今成 亜佳弥
菅井 遥加 橋詰 瑚子
前段左から 森下 祐樹 横井 大樹
(敬称略) 青山 賢 竹之内 志歩里

お礼

10月2日(土)、本校に於いてバザーを開催させて頂きました。今年のバザーは例年と趣向を変え、吹奏楽部のミニコンサートも開催させて頂きました。

吹奏楽部は、様々なイベントに参加し、その実力もおりがみ付きです。少ない部員数ですが一致団結し、素晴らしい演奏会を実施しています。今回も、多くの方々に来校して頂き、バザーはもとより、コンサートも盛況のうちに終了することが出来ました。バザーへ献品していただきました保護者並びに地域の皆様方、御協力本当にありがとうございました。また、当日御来校頂きました、大勢の方々に心から感謝申し上げます。今後とも、東中学校に御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。なお、当日の売り上げにつきましては、次のとおりです。 純利益 91,391円



第2回学校公開

11月1日(月)～5日(金)まで、第2回学校公開を実施します。授業や休み時間の生徒の様子を見て頂き、色々な助言を頂ければと思います。地域の方々も、是非とも今の東中学校を見て頂きまして、様々な角度から支援を頂ければと思います。

第1校時 8:40分開始となります。

- ※ 11月4日・5日は、三者面談を実施する関係から、授業は午前中に5時間を実施してまいります。
- ※ 11月3日(水)は、文化の日で休業日となります。
- ※ 2階職員玄関で受付を済ましてから、各教室等へ移動して下さい。
- ※ 上履きを御持参下さい。

生徒の頑張 (敬称略)

新人体育大会兼県民総合体育大会地区予選会

柔道競技	-50kg以下	第3位	高須賀	慶大
陸上競技	1年100M	第1位	小暮	彰
	2年100M	第2位	時澤	翼
	共通800M	第3位	佐藤	雅

埼玉県産業教育振興会北葛支部児童生徒発明創意工夫展

優良賞	成塚	咲奈
優良賞	高橋	未来

和泉祭終了に思う

10月23日(土)、和泉祭が盛大に開催されました。午前中は、各クラスの合唱から始まり、文化部の発表でした。午後は、芸術鑑賞会で、今年は和太鼓(幸手和太鼓保存会)を鑑賞しました。合唱では、各クラスとも日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい発表をしてくださいました。特に、クラスの人数が少ないにもかかわらず声量感のある合唱に驚き感動しました。

また、今年は新しい試みとして、学年合唱や全校合唱を取り入れました。初めての取り組みで心配をしていますが、結果は、大変素晴らしい合唱となりました。来校された保護者の方々からも絶賛でした。生徒の皆さん、感動をありがとうございました。

最優秀賞 3年2組

優秀賞 3年1組

11月5日(金)、杉戸小学校で開催される町内音楽会は、3年1組、3年2組が本校の代表として出場します。



11月の行事予定

- 1日(月) 彩の国教育の日
1日～5日 学校公開週間
- 2日(火) 全校朝会
- 3日(水) 文化の日
- 4日(木) 国語基礎学力テスト
4日～10日 三者面談期間
- 5日(金) 町内音楽祭
- 8日(月) 第2回学校関係者評価委員会
- 9日(火) 生徒朝会
- 11日(木) 1・2年生リコーダー鑑賞会
- 12日(金) 専門委員会
- 15日(月) ふれあい講演会
- 16日(火) 表彰朝会
- 17日(水) 3年生実力テスト
- 19日(金) 数学基礎学力テスト
- 25日(木) 3年生期末テスト
- 26日(金) 3年生期末テスト
- 30日(火) 学年朝会
- 12月2日(木) 1, 2年生期末テスト
- 3日(金) 1, 2年生期末テスト
- 部活終了時刻 16:30
- 完全下校 16:45

